

令和1年度 第2回 理事会議事録

日時：令和1年6月25日（火）19：00～20：30

場所：県士会事務所

出席：（理事）小林伸、磯野、高村、三科、小林司、有泉、井村、名取、北山、菊池、古屋、鈴木、大西

（部長）入倉、小林、秋山

（委員長）笠井

書記：笹本

会員管理情報

慶事0件 弔事0件 施設数134

会員数904名（施設845名 自宅59名）

I. 審議事項（全2題）

1. レンタル PC への移行について：事務管理局（有泉局長）

当士会のPCのレンタルへの移行について以前の理事会で1～2年を目安に前向きに対応することとなっていた。移行にあたっては再度見積もりを取り、買い替えとの比較を十分に行いたい。現在使用しているPCについてはデータバックアップ用、必要時には士会内行事への貸し出し用として運用を検討している。

結論各局長に現在使用しているPC台数と希望PC台数を確認し、リコーに見積もりを出して貰う。現在使用中のPCについては利用し、物品管理を行っていく。

2. メール配信システム構築について：事務管理局（有泉局長）

来年度からの運用を目指し、具体的な作業に入りたい。委託業者は「お名前.com（お名前ドットコム）」、作業に当たり契約を結びたい。郵送代の削減を目的としており、初回時に10万円の諸経費がかかるが、その後は数万円の経費となる予定。

意見・現在のHPも同様だが、メール配信で何を配信していくのか基準・ルールを明確に示して欲しい。

・HPは、去年の研修会が残っていたり、研修会が後ろにあるので、HPの運用、整理も含めて可能な範囲で検討して欲しい。

結論承認。進めていく。

II. 報告事項（全27題）

1. 各種委員会報告

・選挙管理委員会：報告なし。

・表彰委員会

令和2年春の叙勲及び褒章候補者（厚生部門）の推薦、和元年度県政功績者表彰候補者の推薦がきたが、ともに推薦該当者なし。

・士会支部組織化検討委員会

明日、第一回委員会を開催予定。今年度の活動方針

をたてる予定。

・糖尿病対策推進委員会：報告なし。

・訪問理学療法委員会

第10回訪問リハビリテーション地域リーダー会議の報告。三士会で協議を行い今年度の実務者研修会は、11月16日17日で開催予定。→11月17日は第3回学術研修会が開催予定となっている。

・災害対策支援委員会：報告なし。

・地域支援事業等推進委員会

兵庫県洲本市の視察について、日程は7月9日、10日、場所は洲本市役所等で住民主体による通いの場の介護予防の視察と自立支援型地域ケア会議の視察を行う予定。参加者は、笠井先生（塩川病院）、秋山先生（あけぼの医療福祉センター）、原田先生（石和温泉病院）、木村先生（湯村温泉病院）の4名となる。

・特別支援教育委員会：報告なし。

・認知症対策委員会：報告なし。

・がんリハ対策推進委員会

昨年度、県からの委託を受けてがんリハを実施している施設にアンケート調査を行った。県はがんリハを推進するために研修と一般市民に対する啓発が必要と考えている。今後は、県ががんリハの推進協議会（年1回）の立ち上げ、またワーキンググループ（年4回）を作り資源調査をする。推進協議会には小林会長、ワーキンググループには山田先生（甲府共立病院）が参加する。専門職協議会へは研修会を委託され、辻先生をお呼びして講演、また看護、PT、OT、STのがんリハを行っている先生方を呼んでシンポジウムを行う予定でいる。500人規模の研修会で会場は文学館を検討。三士会のがんリハ対策委員会を開いていないので、これから三士会で研修会を組み立てていく形となる。

・やまなし地域リハ・ケアを考える会

8月7日に文学館で研修会を開催する。佐藤先生（甲州リハビリテーション病院の院長）に山梨における地域リハ・ケアの推進について御講演をしていただく予定。来週中には案内を通知する。是非周知をお願いしたい。

・オリ・パラスポーツ委員会

オリ・パラに向けた技術研修「マッサージ実技研修」について、ラクビーW杯のフランス代表チームからの依頼に対応するために6月16日に板倉尚子先生（日本女子体育大学）を講師に開催。オリパラ応募者11名とスポーツ部員7名が参加した。

・働きやすい環境創り検討委員会：報告なし。

・山梨県リハ専門職団体協議会

①バンク事業は今年度も継続するので、早めに文書を発送する。去年から施設長ではなく、個人で登録となっている。地域ケア会議と介護予防のメンバーは、地域推進等支援協議会で育成システムを作っていたが、家屋調査についても訪問リハ委員会で研修会を行い、バンクの家屋調査とリンクさせて依頼が来た際は、研修

修了者が対応していく形をとっていく。今後認知症もリンクさせる予定。

②医療連携推進会議が医師会主催であり医師会館の活用・利用の紹介があった。

③スポーツ健康課から学校教員向けにがんについて、医師、セラピストへ講師依頼がきた。委託事業として山田先生(甲府共立病院)に講師依頼をした。8月16日に打ち合わせ、10月1日に研修会の予定。今回の研修は、学校教育の中で子供にがんについての教育を行いたい主旨で教員向けに開催する。

・三科副会長

静岡県士会による「保険者機能強化推進交付金に関する調査」について、静岡県士会で行われた調査結果の報告が日本理学療法士協会の介護予防・健康増進事業統括マネージャー大西氏からあった。本県においては3士会合同でいきいき100歳体操を行政と調整しながら取り組んでいくことを説明した。

意見・PT士会の地域支援事業等推進委員会の会議の中では100歳体操を積極的に行っていない所にシルリハ体操の話をするのも良いのではとの意見があった。

・市町村で行いたいのは介護予防であり、介護予防として呼ばれた際に要望に応じていけるPTがどれ程いるのか。こちらの方が問題。PT士会の地域支援事業等推進委員会でマニュアルの作成や研修プログラム作成の検討はどうか。

・小林会長

甲府市在宅医療・介護連携推進会議の令和元年度顔の見える関係づくり交流会について、甲府市独自で医療と介護の連携を図る目的でワーキンググループを行う。塩野先生が実行委員会に参画していく。

2. 学術研修局 (名取局長)

・第1回理学療法士講習会(応用編)について、7月13日(土)、14日(日)に健康科学大学クリニックで高村先生(健康科学大学)、北山先生(山梨リハビリテーション病院)を講師に開催する。

・第1回学術研修会事業報告について、6月23日(日)に桃源文化会館で舟波先生(株式会社バイニアプローチセンター)を講師に開催した。参加者は94名。

・第2回学術研修会開催について、9月1日(日)に健康科学大学で河辺先生(城西国際大学)を講師に開催予定。

3. 社会局 (古屋局長)

・ダイハツ工業「健康安全運転講座」第1回目について、6月7日(金)に山梨ダイハツ富士吉田店で下瀬先生(健康科学大)、坂井先生(楽天堂整形外科)、牛島先生(楽々堂整形外科)、藤井先生(ツル虎ノ門外科・リハビリテーション病院)、古屋先生(韮崎市立病院)が対応した。内容は、体力測定(握力、片脚立位、TUG、TMT-A)、結果説明、運動指導等で、参加者は16名であった。

・「富士吉田市健康まつり」への協力について、富士吉田市健康長寿課より「健康まつり」への協力依頼があった。日時は7月27日(土)15:00~21:00、会場は富楽時、内容はロコモ度テスト(立ち上がりテスト、2ステップテスト)、士会動員は5名程度を予定している。保険については、士会の保険が士会員を対象にした補償。協会の保険が患者様への補償で医療現場以外の場合でも士会事業であれば補償対象となる。協会の保険に未加入の方もいると思うので確認をする。配布できるグッズは「ボールペン」「封筒」となる。また、のぼりとビブスがあるので使用の有無を検討する。

・U14国際テニス大会が6/22~7/5開催。他県からPT13名を受け入れる。

・躰道北陸甲信越大会が6/30開催。東京都士会からPT2名を受け入れる。

・ラクビーフランス代表チーム対応について、正式依頼はまだきていない。

4. 学術大会局 (菊池局長)

・第23回山梨県理学療法士会学術集会、進捗状況の報告及び審議事項について、士会員へ学会案内、託児室開設の案内を今月末に郵送予定。周囲への演題登録の促しをお願いしたい。学会のポスターは準備中、教育講演の講師は選定中。

・第3回山梨県リハビリテーション専門職合同学術大会(第24回山梨県理学療法士会学術集会)運営会議報告について、学会のテーマは「進取」もしくは、「進取果敢」で進めていきたい。特別講演の講師は森岡周先生、石川朗先生の2名、市民公開講座の講師は、岩崎由純先生に依頼予定。

意見「進取」の意味がわかる方が少ない。会長の言葉や特別講演はテーマに沿った内容となる。

5. 広報局 (大西局長)

・理学療法士の日について、日程は8月14日、場所はイトーヨーカ堂で、費用は3万~5万円と提示があった。広報に関してはイトーヨーカ堂の担当者と確認を行っている。今年度からボランティア保険に加入して実施する。保険費用は事務管理局の予算から支払う。今後もロコモテストなど対象者が動く内容を提供する場合は、士会としてボランティア保険加入を検討していく。

6. 事務管理局 (有泉局長)

①事務員の澤田さんは雇用継続(R1年7月~R2年6月までの1年間)となった。

②山梨県理学療法士会交流会報告について、6月14日(金)にベルクラシック甲府で開催。参加者220名。

③宮川典子政策研究会と森屋ひろし総決起集会在6月9日(日)にあり、有泉局長が出席した。

④HPへの投稿についてHPの投稿マニュアルを配布する。投稿権利のIDは作成し直す予定。

Ⅲ. その他

- ・連盟を通して田中先生あるいは半田先生が7月9日、10日、11日のいずれかに来県したいと話があった。日程が合えば、連盟と士会の理事の方々に参加して欲しい。
- ・6月29日(土)にテーマ「障がい者の社会参加 スポーツと仕事」の講演が文学館である。是非参加をお願いしたい。

Ⅳ. 次回の理事会日程について

日時 令和1年7月23日(火) 19:00～

場所 県士会事務所

連絡 7月19日(金)までに審議事項および資料を事務管理局(有泉理事)へ提出する。
議題がない場合でも事務管理局へ連絡する。
理事会資料は事前にメールで各理事へお伝えするが、プリントアウトは事務所で使い用意しておく。

Ⅴ. 会長より

今月初めに協会の定期総会に小林会長、高村副会長が参加した。理事選があり和歌山県の先生が理事を退任され1名新しい理事が就任した。会館の建設については、取り壊しが完了し2020年に完成予定。新学習制度についてはほぼ内容が固まった。実習指導者の研修会についてはPTOTと学校で協議会を立ち上げた。会長が山本先生、事務局長が磯野先生となる。研修の講師代や会場費等の経費については学校負担、参加費は資料代1000円。11人が研修会に参加していただいたので第1回を今年度中に50人～60人規模で開催する予定。高村副会長を中心に講師を決めて行っていきたい。研修参加者の選抜についてはできるだけ分散できるようにしていきたい。